

One Control SONIC BLUE TWANGER

User Guide ユーザーガイド

CONGRATULATIONS ON YOUR PURCHASE!!!

このたびは、ワンコントロール、ソニックブルートゥワンガーをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

本機の性能を十分に発揮するため、

また誤使用による不具合を防ぐためにこの説明書をよく読んでお使い下さい。



もう一度、世界を驚かせるアメリカン AIAB。

これほど BJF が無邪気に完成を喜んだペダルは今までありませんでした。そしてこれほど音について綿密に会議を重ねたペダルも今までにありませんでした。

私達を作るペダルはいつでも世界を変え、驚かせてきました。

そしてまた、新たなるコンセプトのもと、皆さんを驚かせる準備ができました。

ブラックフェイス。

その音はあなたのアンプを超え、ギターを超え、あの音を呼び覚まします。

SONIC BLUE TWANGER。ロックの世界を作ってきたレジェンドなトーン、ここに完成です。

SONIC BLUE TWANGER(SBTn)は、ブラックフェイスアンプの持つ様々なサウンドを作るAIABだ。プリアンプ、ブースター、ディストーションとして使えるよう想定している。RHYTHMモードとLEADモードに分けたことで、ブラックフェイスのクリーンセッティングとリードセッティングの音を“自由な音量で”作ることができるようになった。是非、SBTnを様々なスタイルで楽しんで欲しい。

———Bjorn Juhl

One Control SONIC BLUE TWANGER

User Guide ユーザーガイド
CONGRATULATIONS ON YOUR PURCHASE!!!

このたびは、ワンコントロール、ソニックブルートゥワンガーをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
本機の性能を十分に発揮するため、
また誤使用による不具合を防ぐためにこの説明書をよく読んでお使い下さい。

きらびやかで美しいクリーントーンから、歪みとクリーンの中間的なジリジリするようなトーン、スピーカーの振動がそのまま音になったようなドライブ。
ブルース、ロック、ジャズ、カントリー……銀色のグリルとブラックやシルバーのパネルを持ったアメリカ生まれのそのアンプは、ジャンルを超越し、世界中のギタリストが愛用しています。

ブラックフェイスと呼ばれる時期の“ツイン”や“スーパー”“デラックス”等のトーンを持つペダルを作ることはできないだろうか。それが One Control SONIC BLUE TWANGER の始まりです。

雲一つないカラッと晴れた空のようなトーンを作るには、やはりアメリカンアンプが最適です。どこまでも突き抜けて行くようなトレブルと、それを際立たせる安定したボトム、そして少し控えめなミッドが生み出すあの鈴の音のようなトーンは、ギタリストなら誰もがイメージする“クリーントーンのお手本”です。

さらに、特にブラックフェイス期のアンプは、ゲインを上げた時のサウンドも極上です。特に真空管が徐々に飽和し、歪み始めた時の比類なきサウンドは素晴らしいものです。

そして、フルゲインまで上げた時の痛々しいほどの極悪な歪みも、またアメリカンアンプの大きな特徴です。鼓膜の奥にまで突き刺さるようなあの音を浴びた夜は耳鳴りがやまないほどです。

これらのトーンはもちろん本物のアメリカンアンプを使えば、簡単に作ることはできます。しかし、プリティッシュアンプやトランジスタアンプを使用してあの音を作るのは至難の業でした。

SONIC BLUE TWANGER は、ブラックフェイス期のヴィンテージアメリカンアンプサウンドをキャプチャする AIAB (アンプ・イン・ア・ボックス) です。
AIAB (アンプ・イン・ア・ボックス) とは、まるでアンプが小さなボックスに入っているようなペダルという意味。SONIC BLUE TWANGER を設計した BJF は、これまでも様々なアンプトーンを小さな箱の中に収めて来ました。

SONIC BLUE TWANGER は、まるで 2 チャンネル構成のアメリカンアンプです。本体側面にあるスイッチで RHYTHM と LEAD を切り替えることで、実際のアンプのチャンネル切替えのように動作します。

RHYTHM モードは最大 +18dB 程度のゲインレンジで、主にクリーントーンからローゲインドライブのトーンを作ります。常時 ON にしたままブリアンプペダルのように使うことも想定しています。空間系エフェクトの後に設置し、お使いのアンプに“アメリカン”な雰囲気を加えることも出来ます。

LEAD モードは最大 +40dB 程度のゲインレンジで、軽くプッシュされたクリーントーンから、真空管が徐々に飽和して歪み始める美しい領域、さらにクランチなオーバードライブから、あの独特で痛々しいほどの突き刺さるような極悪の歪みまでをカバーします。

SONIC BLUE TWANGER のコントロールノブは、本物のアンプの動作をイメージさせる構成です。ブリアンプ“VOLUME”を上げれば歪みや倍音が強くなり、音量も少し上がります。パワーアンプ“MASTER”は、全体の音量を調整しますが、高くするにつれ音の腰回りに特有の迫力ある歪みが増えていきます。

SONIC BLUE TWANGER はこのフルチューブアンプ特有の動作までも捉えています。そのため、多くのオーバードライブのように“ボリューム”“ゲイン”というようにノブの役割を分けていません。“VOLUME”と“MASTER”はそれぞれの設定を組み合わせることで音色全体を作り上げます。本物のアンプさながらの操作感を搭載することで、実際のアンプと同様のイメージで音を作っていくことができます。

SONIC BLUE TWANGER 唯一の EQ セクションである Treble コントロールノブは、これ 1 つで全体のトーンバランスをコントロールできます。時計回りに動かせば 2kHz を超えた帯域をブーストし、反時計回りに動かせばトレブルを抑えたトーンになります。接続するギターやアンプの特性に合わせてサウンドのバランスを調整してください。

SONIC BLUE TWANGER は、アメリカンアンプの瞬間的な音だけを捕らえるものではありません。ペダル自体がアンプそのものの操作感を持っています。ギターに付いている手元のコントロールや、指先の表現に対して正確に反応するダイナミックなレスポンスを持つのは当然です。さらに、他のエフェクターと組み合わせただけにもまた新たな世界が開かれるのも、本物のアンプと同様です。

例えば、PERSIAN GREEN SCREAMER を組み合わせると、伝説のテキサスブルーストーンを作ることも出来ます。

さらに、本物のアンプには出来ないような事も、SONIC BLUE TWANGER ならば可能です。例えば、他のオーバードライブペダルをブーストする、ちょっとダーティなブースターとしてもご利用いただけます。

ポケットに入るサイズで簡単に持ち運べるのはもちろん、9V 電池での駆動にも対応しています。

●コントロール

・VOLUME: アンプのブリアンプにある Volume や Gain コントロールのように動作します。

歪みの強さや音量をコントロールします。

・TREBLE: 中域～高域の音色を調整します。

・MASTER: パワーアンプセクションにあるマスターボリュームコントロールのように動作します。全体の音量に加え、歪みの質感や強さも変化します。

・LEAD/RHYTHM: 動作モードを切替えます。Rhythm はクリーンチャンネル、Lead はドライブチャンネルのように動作します。

●特徴

・ブラックフェイス期のヴィンテージアメリカンアンプトーンを再現

・LEAD/RHYTHM スイッチにより、2 チャンネルアンプのように操作可能

・細かな表現に対応する高いレスポンス

・本物のアンプのような Vol, Master コントロール

・トーンバランスを調整する Treble コントロール

・他のペダルやギター、アンプ等と組み合わせても使用可能

・アルミ削り出しのハイクオリティなミニサイズケース

・電池内蔵も可能

・トゥルーバイパススイッチング

●Specification

インプットインピーダンス : 500K

アウトプットインピーダンス : 6K

駆動電圧 : 9V

消費電流 : 2.5mA

S/N 比 : -80dB(Rhythm) -74dB(Lead)

サイズ: 39Wx100Dx31H mm(突起含まず)

47Wx100Dx48H mm(突起含む)

重量: およそ 160 グラム(電池挿入時 200 グラム)

※電池は付属しません。